

令和 8 年度 日置市教育委員会定例会(6月)

- 日 時：令和 8 年 6 月 19 日（金） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分
○場 所：日置市中央公民館 研修 2・3（3 階）
○出席者：奥教育長
委 員：内村委員・中島委員・鵜木委員・中川委員
事務局：上村（事務局長）・有馬（教育総務課長）
段原（学校教育課長）・入佐（社会教育課長）
内田（東市来支所教育振興課長）・坂上（日吉支所教育振興課長）
大迫（吹上支所教育振興課長）・宮前（教育総務課長補佐）

1 開会

奥教育長： 日置市教育委員会 6 月の定例会を開会します。

2 前回議事録の承認

奥教育長： 前回 5 月の議事録の承認をお願いします。変更や修正等はありませんか。

（特になし）

よろしかったでしょうか。

（異議なし）

それでは、5 月の議事録は承認とさせていただきます。

【前回の議事録承認】

署名・押印は、内村委員と鵜木委員にお願いいたします。

3 委員及び教育長の報告

奥教育長： 委員及び教育長の報告です。中島委員、お願いいたします。

中島委員： 先月の定例会以降の出席等について報告いたします。

5 月 24 日に、伊作田小学校の創立 149 年、令和 8 年第 80 回運動会を参観いたしました。大会スローガンは「目指せゴール 全力尽くして 優勝つかみとれ」です。晴天に恵まれ、半日開催でしたが、運営・競技・保護者・大会役員として全員がサポート役に

回り、児童・保護者・地域が一体となり、どの種目も全力を尽くして頑張っている様子が窺えました。

親子競技の1・2年生「エンジョイデカパン競争」、3・4年生「運んでせっせ」、5・6年生「親子でゴー」、家族・地域で行われた「親子で対決かけっこ」、小規模校ならではの特色ある種目に全力で臨み、笑い声が響き、表情にこやかに親子でゴールに向かう姿が印象的でした。

6月8日は、市教委学校訪問で美山小学校を訪問いたしました。田中校長より学校経営説明があり、支援学級5人を含む児童数37人、1・2年生は単式、3・4年生、5・6年生は複式の学級構成となっています。職員構成は県費負担が10人、市費負担が3名で、教頭を含む3人が今年度の異動で転入されたそうです。

学校説明では、「夢をもち 心豊かで自ら学び たくましく生きる 美山の子どもを育成する」を目標に、今年度はグランドデザインの見直しを行い、経営の重点及び努力目標として、「保護者や地域と連携した学校づくりの推進」、「夏休みに担任・保護者・児童による三者面談の実施など、教育活動の積極的な情報発信に努める」、「研修の充実を図るとともに個人研究テーマによる自己研鑽に努める」など、教職員の質の向上に繋がる業務改善の推進等を追加されたそうです。

授業参観では、どの学級も真剣な眼差しで授業を受けている子ども達の姿に感銘を受けました。教育委員会指導では「1年生の体育の授業で、児童が安心して自信を持って意見を述べていた」「児童の知徳体のバランスが整っている様子が見られた」「確実な定着に加え、思考力・判断力・表現力といった考える力の向上も育成してほしい」「学校・地域・家庭が一層連携を図り、地域の経験者等の協力による児童育成、教育の向上を図ってもらいたい」「今後、少子化が加速する中で、他校に無い陶芸等をはじめ、歴史ある学校として美山小学校などを今後どのようにアピールしていくか」「今後の児童推移が気になる」「生成AIを活用するなど、ICT活用の事業が展開されてはいるが、AIには誤りもあるので、児童自身の考えも考慮した内容も重要である」「授業参観の中で、ICT活用場面が少なかった。温度差が生じないためにも、他校教員との意見交流や研修会等の機会を通して今

後のICT活用について研究してほしい」と述べられました。

最後に教育長より「学校訪問が一つの気付きの場となっていてほしい。転換点と捉え、個々の意見を整理し、効果的に活用してもらいたい。子どもの目が生き生きとしたものであってほしい。学校はいいなと思ってほしい。子どもに力を付けることが目的であれば、児童個々の要因はあるが、いい授業をすればモチベーションも自然と上がってくる。そのためにも教材だけでなく、子どものために子どもを見て育てる価値観を見出す先生として頑張ってもらいたい」と話がありました。

私にとって、内容の濃い意義ある学校訪問となりました。なお6月15日の教育事務所・市教育委員会合同の上市来小学校訪問は都合により欠席させていただきました。以上です。

奥教育長： ありがとうございます。鵜木委員、お願いいたします。

鵜木委員： 報告させていただきます。

5月29日に鹿児島地区教育委員会連絡協議会総会及び研修会が伊集院中央公民館で開催されましたので出席しました。

総会では、令和7年度の事業報告及び収支決算報告、会計監査報告が行われ、いずれも承認されました。さらに、令和8年度の事業計画及び収支予算が決定されました。また令和8年度の役員改選も行われ、会長・副会長・監事が決定されました。

続く研修会では、西郷南洲顕彰館の吉満館長が講師として招かれ「新納忠元と郷中教育」というテーマで1時間講話をされました。

吉満講師は大口高校の前校長で、幕末薩摩藩対外関係史を専門としています。黎明館や明治維新150周年記念事業推進室等での勤務経験があることから、昨年7月にイギリスで「薩摩藩英国留学生派遣160周年」を記念するイベントがあり、それに招待されて、ロンドンのジャパンハウスで講演をされたとのことでした。

講話では、新納忠元の生い立ちと島津氏との関係、島津氏の九州制覇の野望と、それを阻止するために20万の大軍を率いて島津氏を攻めた豊臣秀吉に対して、島津一族の中でも武勇に優れ茶道や和歌にも秀でる文化人であった忠元が薩摩藩の命運を背負って秀吉との関係修復を図るために尽力したことなどについて語られました。

また、忠元は、薩摩隼人を教育するために行われた郷中教育の教えの原点となる「二才咄格式定目」を著したことでも知られています。その後、大口の地頭になり、85歳の天寿を全うしています。

その後は、吉満講師、鹿児島教育事務所及び日置市の関係者、いちき串木野市の教育委員や教育長、三島・十島の教育長を交えて情報交換会が行われました。

6月8日の美山小学校訪問につきましては、中島委員が詳しく報告されましたので、割愛させていただきます。

6月11日は、鹿児島教育事務所と合同で土橋小学校を訪問しました。土橋小学校も複式学級で、特別支援学級の2学級を含め5学級、児童数24人の学校です。その中で、特認校制度を利用して校区外から5人の児童が通学しています。

土橋は1小学校、1中学校が存在する地区で、合同運動会の開催や高齢者とのふれあい活動の実施、いちご収穫体験活動など、地域と一体になった直接体験活動の場が豊富に準備されていることから、恵まれた自然の中で児童が地域に見守られながら、伸び伸びと生活している印象を受けました。

授業参観を通して感じたことは、学校経営方針にある「子どもが主体となる授業づくり」を構築するためには、教師は複式学級の特色を生かして、渡りの時間に児童に課題のプリント学習だけをさせるのではなく、教師の説明を聞いた後はグループ学習などを通して児童に正答に向かうための試行錯誤をさせながら、自分達の力で解決する方法を考えさせるなど、児童に任せる部分は思い切って手を放す勇氣が必要ではないかと感じました。

指導案には、めあてを確認した後に「学習の見通しをもつ」、授業の終末に「本時を振り返る」と望ましい学習の流れが示されていましたが、時間に追われて振り返りの時間が十分に取れなかった学年もあったようで、子どもが主体となる授業の進め方と教師の関わり方について、今一度検討の余地があるように思えました。

現在、新たな学習指導要領の策定に向けて様々なキーワードが散見されますが、土橋小学校においても、新たな学習指導要領が求める「自ら進んで学びを深め、多様な人達と協働しながら自分

の生き方を設計できる力の育成」や「デジタル時代に対応して主体的に社会参画する力を備えることができるか」などをこれからの時代で身に付けていくためにも、今一度現行の学習指導用要領に立ち返り「知識・技能の獲得」「思考力・判断力・表現力の育成」「学びに向かう力・人間性の育成」が目指すべき成果に繋がっているかを振り返る必要があるのではないかと思います。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。中川委員、お願いいたします。

中川委員： 前回の定例会以降の活動について、報告いたします。

6月1日は、鹿児島教育事務所と日置市教育委員会合同計画学校訪問で吹上中学校を訪問いたしました。

吹上中学校は昨年11月の日置市立吹上中学校区研究公開以来2回目の訪問でした。昨年の研究公開では2年生の社会の授業を参観いたしましたが、今回は各学級を参観し、3年生の社会で同じ学年、同じ先生の授業を再度見学する機会となりました。

説明後のグループワークをしていて、お互いに積極的に発言する姿が見られましたが、3年生になって各グループで進行や記録などの役割分担をしっかりとこなしながら議論を深める姿が、さすが最高学年と頼もしく感じられました。

今年から給食を挟まずに行うスケジュールになり、若干詰め込んだ進行となっており、まとめや指導の部分が駆け足となったことが少し残念に感じました。学校運営をしながらの学校訪問の準備は大変かと存じますが、貴重な時間を生かすことができるよう、進行などを工夫していただくことを期待いたします。

6月7日は、日吉町で行われたせつとべを見学いたしました。今回が初めての見学でしたが、前日までの雨が嘘のようにあがり、素晴らしい天気の下、ご神田の中で円陣を組んで飛び跳ねる姿を眺めながら、今年1年の豊作を願いました。

印象的だったのは、シベ竿持ちが始まった頃に、高校生らしい2人の男子生徒がやって来て、後ろの観客を気にして体を小さくしながら話もせずじっとシベ竿が届くまで見守っている姿です。その背中からは、いつかは自分もといった憧れや尊敬のような気持ちが感じられて、地域の行事を大切にすること、続けていくことのかけがえのなさを感じました。

南日本新聞によると、霧島アートの森でも展示を控えているメディアアーティストの落合陽一さんも参加されて、飛んだとのこと。今後の作品に反映されることを期待したいです。

6月8日は、日置市教育委員会学校訪問で美山小学校を訪問いたしました。薩摩焼などの地域の特徴を取り入れた教育活動など、美山小ならではの取組に力を入れており、子ども達も楽しみながら地域の豊かな文化に触れられていると感じました。

薩摩焼の繋がり、日置市と文化交流友好協力関係協約を結ぶ韓国南原(ナモン)市との交流が行われておりますが、今年の実施はまだ計画されていないそうです。直接の訪問が叶わない場合は、オンラインなどの別の手段も模索される可能性があるようでしたが、子ども達が文化を通じて国際交流できる貴重な機会ですので、ぜひ継続していただきたいと思います。

6月11日には、教育委員辞令交付式に出席いたしました。辞令を受け、引き続き日置市の教育行政の推進に努めてまいりたいと考えております。

最後に、本日11時頃、東京都の小学校で火事が発生し、児童・教員合わせて10名怪我との報道がありました。校舎から黒煙が上がる様子を見ましたが、小学校で発生した火事で、これほどの規模は最近では思い当たりません。幸い、児童・教員は全員避難できたとのことですが、大変ショックを受けております。

子どもが通う小学校でも、先日引き渡し訓練が行われましたが、改めて日頃の訓練や対応の重要性を感じました。火事の原因などは今からの調査になるかと思いますが、これを教訓に今一度本来の安全管理や避難体制について見直しをしていただきたいと思います。以上です。

奥教育長： ありがとうございました。内村委員、お願いいたします。

内村委員： 報告させていただきます。

5月24日は、第6回日吉学園運動会に出席しました。午前中のみで開催で、短縮されたプログラム内容でしたが、児童生徒の役員の皆さんが、スタート・ゴールの大事な仕事をテキパキとこなしていて、とても引き締まった運動会でした。

入場行進は吹奏楽部10人の演奏で始まり、校長あいさつは閉会式のみ、応援団も前期課程と9年生のエール交換のみで、すぐに

プログラムのかけっこ、ダンス、踊りとスムーズに進行しました。エイサー踊りは、5・6・7年生全員が一緒に大きな太鼓から小さな太鼓まで叩き、迫力満点でグラウンド内外に太鼓の音が響き渡りました。2回の給水タイムが設けられ、9年生の紅白綱引き競技では、最後に保護者対生徒の対戦で、双方とも意地のぶつかり合い、渾身の力比べになりました。

1年生24人も、短期間の練習にも関わらず、かけっこや玉入れ、ダンスと一生懸命に競技していました。僅か2カ月で大きく成長した様子に、応援の皆さんが喜んでいました。

6月1日は、8年度日吉地域お田植踊り練習の激励訪問に参加しました。日置班と吉利班に分かれて訪問し、日置班は市長、子連会長、日吉学園の先生方8人、吉利班は教育長、教育委員、日吉学園の先生方8人と教育振興課の職員で、各4自治会の小中高校生の踊り子の踊りを観てから、激励を行いました。

各自治会には、関係者の住民がたくさん集合して、踊り子の皆さんを温かく見守られていました。このような環境で教えられ褒められた子ども達は、自然に郷土愛が育まれることでしょう。

6月13日は、第2土曜日に日吉学園ふるさと学習が、日吉地域の5地区公民館でそれぞれ開催されました。吉利地区公民館には、吉利在住の前期課程17人、後期課程13人の合計30人が集合しました。子ども達が住む地域の文化や人に触れることにより、地域の良さを感じさせ、ふるさとに誇りを持たせる目的で活動しました。

最初に研修室で、昭和59年3月17日に廃止になった南薩線の懐かしいDVDを鑑賞しました。現在では電車や新幹線に見慣れた子ども達は、40年程前の丸いディーゼルカーや四角いディーゼルカーが伊集院から枕崎まで田んぼの中を走る雄姿を皆さんが食い入るように見ていました。

次に、近くの清浄寺で扁額や6代平高公の木像を見学し、南薩線の吉利駅跡地に行きました。線路跡はサイクルロードになりましたが、駅舎跡地には四角いディーゼル車の写真が掲載された吉利駅の看板が立っていました。

その後、昔の吉利繁華街、洋服店、時計店、菓子店、食堂、床屋等の面影の説明を聞きながら歩き、公民館に帰り着きました。

今までは高齢者とのグラウンドゴルフ交流会でしたが、自分達の住む地域を再発見し、良さを体感する初めての学習会でした。

6月17日は、令和8年度第1回日吉学園学校運営協議会に出席しました。委員11人による1年生から8年生までの授業参観で始まり、9年生は職場体験学習で不在でした。1階の1年生から4年生の教室には、後ろの鞆棚の横に教室から外遊びに行けるように、外履き用の靴箱が設置されていて、よく配慮されていると感心しました。

松元学校長から本年度の学校の現状について説明がありました。8年度は児童生徒が220人で、前期課程141人(新入生24人)、後期課程79人、学級数は前期課程8学級(特別支援2学級)、後期課程6学級(特別支援3学級)の合計14学級で、児童生徒数は6年間で少しずつ減少しています。

また、今年度は学校教育目標を見直し、「人権を大切にし、夢を抱き、未来を切り拓く、心豊かな子どもの育成」に、重点課題の一つを「学校運営協議会を活用した地域一体となった特色ある学校づくりの推進」に変えたと説明されました。その後、学校運営協議会の目的・役割について3グループに分けて意見交換会を行いました。

日吉学園ではこれまで9年生が、20歳で乾杯しようと焼酎作りを、芋植えから米作りを授業の一環で実施していましたが、昨年から授業時間見直しで中止している現状でした。しかし、今年度は有志による発案で、学校、保護者、児童生徒に呼び掛けて、土曜日に80人程が集まり、親子で楽しみながら芋植えを行いました。今後JAの協力を得ながら、食育講座などに繋がるように呼び掛けていくということでした。「公民館の行事に子どもが参加しやすいように、保護者の支援がとても大事です」とまとめられました。

また、5月29日の鹿児島地区教育委員会連絡協議会は鶴木委員が、6月7日のお田植え踊りは中川委員が、6月8日の美山小学校訪問は中島委員、中川委員が述べられましたので、私からは割愛いたします。以上でございます。

奥教育長： ありがとうございます。それでは私から報告いたします。

5月28日は、鹿児島地区租税教育研究委嘱校に委嘱状を交付し

てまいりました。租税教育研究会が地区ごとにあり、ここは伊集院税務署が中心となっています。研究委嘱校は中学校が2年間学校で研究して、2年ごとに県で発表することになっています。今年は、いちき串木野市立串木野中学校に交付いたしました。日置市といちき串木野市が輪番で回しております。

6月議会が始まりましたが、先ほど中川委員からもございましたが、6月11日付けで私も4期目の辞令をいただきました。引き続きよろしく願いいたします。併せて前回、ここで確認をしたように、職務代理者は内村委員にお願いいたしますので、よろしくお願いいたします。

6月議会の中で、一般質問は12人の議員の方がされましたが、その内9議員から教育関係の質問をいただきました。事務局の皆さんは大変でしたが、議員の方々に教育課題について関心をもっていただくことは、とてもありがたいことだと思っております。

たくさんの項目がございましたが、特徴的なものは、改革を進めようとしている地区公民館の改革の方向性について、また部活動地域展開及び最近全国で事故が続いております部活動の遠征時における事故防止への取組、学校給食の問題、西郷さんが生誕200周年、没後150周年の年に当たるので、日置市においても西郷さんを絡めた取組及び学校での教育が必要ではないか、など多くのご質問をいただきました。

それからトピック的に2点申し上げますと、中川委員から避難訓練等について報告がありましたが、6月13日は東市来地域で引き渡し訓練が行われました。第2土曜日を利用して行う有効な行事ですが、鶴丸小学校ではラインヤフーという企業が社会的責任を果たす活動として無料で提供しているソフトを活用し、引き渡し訓練が行われました。私共も、上村局長をはじめ、段原課長、職員の方々と参観をいたしましたが、非常にスムーズに行われていました。

その夜、吹上浜のウミガメパトロールに、段原課長と参加いたしました。産卵風景は見られませんでした。産卵した跡があり、卵を伊作小の孵化場に164個移しました。関係者の話によると、これまでで一番多かったそうです。順調にいけば8月上旬に孵化するということですので、できれば立ち合いたいと思いま

す。以上でございます。

4 議事

【報告第6号 教育長職務代理者の指名について】

奥教育長： 報告第6号教育長職務代理者の指名について説明をお願いいたします。

有馬課長： 資料1ページです。報告第6号教育長職務代理者の指名について説明いたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により、教育長に事故がある時、または教育長が欠けた時にその職を代理する教育長職務代理者の指名について、次のとおりご報告申し上げます。

今回、教育長職務代理者として指名いたしますのは、教育委員会委員の内村友治委員でございます。職務代理者の任期は、令和8年6月11日から教育長が新たに教育長職務代理者を指名するまでとなります。以上でございます。

奥教育長： ただ今説明がありました教育長職務代理者の指名につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第6号は、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第6号は、原案のとおり承認されました。

【報告 第6号 承認】

【報告第7号 令和8年度日置市一般会計補正予算(第1号)の市長への意見具申について】

奥教育長： 報告第7号令和8年度日置市一般会計補正予算(第1号)の市長への意見具申について説明をお願いいたします。

有馬課長： 報告第7号令和8年度日置市一般会計補正予算(第1号)の市長への意見具申についてご説明いたします。

資料は2ページです。令和8年度日置市一般会計補正予算(第1

号)について意見を求められ、臨時に代理し、別紙のとおり回答したので、日置市教育委員会の行政組織等に関する規則第24条第2項の規定によりこれを報告するものです。

資料4ページのように意見を求められましたので、3ページのように回答したものです。

補正予算の概要は、7ページをご覧ください。第1条です。今回の補正予算の総額は、17億6,181万3,000円を追加し、補正後の予算総額を338億5,481万3,000円とするものです。

10ページをご覧ください。10款教育費で、3,755万8,000円を追加し、補正後の額は31億2,803万7,000円です。主なものは、人事異動等に伴う人件費及び伊集院文化会館の空調機修繕に伴う施設維持修繕料の補正となります。詳細は説明資料で説明いたします。

歳出から説明いたします。7ページです。

10款01項02目事務局費、01節報酬、会計年度任用職員報酬は、日吉地域のALTの帰国に伴い281万1,000円を減額するものです。

02節給料から8ページの共済費までは、職員の定期人事異動等に伴うものが2,270万4,000円の増額、ALTの帰国に伴う社会保険料の減額が36万4,000円で、合わせて2,234万円の増額補正となります。

08節旅費です。ALTの帰国旅費49万3,000円と、部活動指導員配置に伴う通勤費用10万1,000円を合わせて、59万4,000円を増額計上しております。

8ページから9ページにかけて、13節使用料及び賃借料は、ALTの住宅借上料21万円を減額するものです。

18節負担金、補助及び交付金です。伊集院北中学校が鹿児島探求プログラムに参加するに当たり、参加費用の一部を日置市総合的学習活動事業交付金交付要綱に基づき支援するもので、122万5,000円を増額計上しております。

10款02項01目学校管理費、小学校管理です。01節報酬から10ページの08節旅費までは、人事異動等に伴い合計で126万円を減額計上しております。

10節需用費です。今年4月に上市来小学校に赴任する教諭が肢体不自由のため、職員男子トイレを洋式化することに伴い、87万2,000円を増額計上いたしました。

12節委託料です。日吉学園スクールバスで運転手の確保に至らなかったことにより、運行業務を委託するもので、316万8,000円を増額計上いたしました。

10ページから11ページにかけての14節工事請負費は、小学校施設環境改善交付金の内定に伴い、伊集院地域小学校照明設備改修工事を単独事業から補助事業に組み換えるものです。

10款03項01目学校管理費、中学校管理費です。01節報酬から12ページの08節旅費までは、人事異動等に伴い合計で425万1,000円を減額するものです。

14節工事請負費です。中学校施設環境改善交付金の内定に伴い、伊集院地域中学校照明設備改修工事を単独事業から補助事業に組み換えるものです。

18節負担金、補助及び交付金です。本年8月に九州中学校軟式野球競技大会が鹿児島市・始良市と共に日置市を対象として開催されるに当たり、開催地負担金として7万円を増額計上するものです。

10款04項01目幼稚園費です。02節給料から13ページの04節共済費までは人事異動等に伴うもので、合計983万円を減額するものです。

入佐課長： 次に社会教育課所管に係るものをご説明いたします。

13ページです。10款05項01目社会教育総務費の02節給料、03節職員手当等、14ページの04節共済費は、人事異動等に伴う増額補正ですので、説明を省略いたします。

18節負担金、補助及び交付金です。関ヶ原戦跡踏破隊事業補助金について、従来は予算に定める補助金額を4万5,000円としておりましたが、令和5年度より繰越額が補助金額を大きく上回っていたため、補助金額を1万2,000円に減額しておりました。

しかし、令和7年度は繰越額が補助金額を大きく下回っていましたが、令和8年度の当初予算にて減額したままの補助金額で要求し、事業費が不足する恐れが生じたため、従来の補助金額に戻したく3万3,000円を増額補正を計上するものです。

10款05項02目公民館費、10節需用費、施設維持修繕料は吹上中央公民館内の誘導灯の不良等、また、正面玄関のタイルが隆起破損しており、安全確保のため緊急に61万6,000円と62万7,000円、

合計124万3,000円を増額補正するものです。

10款05項03目図書館費、04節共済費は率の変更に伴う7万4,000円の減額補正と、15ページの17節備品購入費、1件100万円未満のものは中央図書館事務室の空調機器が故障し、かつ、2009年製で部品がないため、空調機器の更新を行いたく72万6,000円を増額補正するものでございます。

10款05項04目文化振興費、10節需用費、施設維持修繕料は、文化会館の老朽化に伴い、会館内の空調保守点検において部品の交換が必要で、冷暖房の不具合が生じる恐れがあるということで、空調機修繕料として902万円の増額補正をするものです。

12節委託料は、伊集院小学校の青少年劇場を1回公演から2回公演に変更したため、19万3,000円を増額補正をするものです。

10款05項05目文化財費、04節共済費は、率の変更に伴う4万8,000円の減額補正です。

10款06項01目保健体育総務費、02節給料、03節職員手当等、16ページの04節共済費は、人事異動等に伴う補正ですので説明を省略いたします。

10款06項02目体育施設費、10節需用費、修繕料は伊集院総合運動公園内のトラクターのプロワーケース部分が故障し、集草作業に支障をきたしているため、55万2,000円を増額補正をするものです。

12節委託料、その他委託料は、学校施設開放事業を実施している日吉学園内の水銀灯の照明部分が腐食・欠損し、落下の恐れがあり、緊急に撤去したいため、74万3,000円を増額補正をするものです。以上でございます。

有馬課長： 資料は17ページをご覧ください。

10款06項03目給食センター費です。02節給料から04節共済費までは、人事異動等に伴うもので合計32万8,000円を増額するものです。歳出は以上でございます。

歳入について、説明いたします。

資料3ページをご覧ください。15款02項07目教育費国庫補助金です。01節小学校費国庫補助金は、伊集院地域小学校照明設備改修工事に係る小学校施設環境改善交付金の交付内定に伴い、補助対象事業費の3分の1に相当する3,164万2,000円を増額計上する

ものです。

02節中学校費国庫補助金は、伊集院地域中学校照明設備改修工事に係る中学校施設環境改善交付金の交付内定に伴い、補助対象事業費の3分の1に相当する2,448万2,000円を増額計上するものです。

4ページをご覧ください。16款02項06目教育費県補助金です。公立学校給食費負担軽減事業補助金の交付内定に基づき1億3,379万円を増額計上するものです。

5ページをご覧ください。21款04項04目雑入でございます。02節雇用保険料は、学校主事等の人事異動等に伴うもので、小学校で1万1,000円の増額、中学校で1万5,000円の減額、合計で4,000円を減額計上するものです。

6ページをご覧ください。22款01項06目教育債です。01節学校債は学校教育施設等整備事業債ですが、伊集院地域小中学校照明設備改修工事に係る小中学校施設環境改善交付金の交付内定に伴う起債のため、事業費から交付金額を控除した額、75%に相当する8,410万円を増額計上するものです。

学校教育施設等整備事業債(脱炭素化推進事業債)は、伊集院地域小中学校照明設備改修工事に係る小中学校施設環境改善交付金の交付内定に伴い当該事業債を計上できないことから、全額の1億5,150万円を減額するものです。以上で説明を終わります。

奥教育長： ただ今説明がありました日置市一般会計補正予算(第1号)につきまして、ご質問はございませんでしょうか。

はい、中川委員。

中川委員： 15ページの04目文化振興費、12節委託料で、伊集院小学校公演委託料、1回公演から2回公演への変更に伴う補正ということですが、2回になった理由は何ですか。

入佐課長： 各学校に青少年劇場の希望をとったところ、最初の申し込みでは1回限りでしたが、2回にしたいという要望がありました。当初予算には間に合わず、付け加えて、今年度は2回分を計上いたしました。

中川委員： 希望されたからということですね。ありがとうございます。

奥教育長： 他にございませんか。

(特になし)

よろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第7号は、原案のとおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

それでは報告第7号は、原案のとおり承認されました。

【報告 第7号 承認】

5 その他

(1) 事務局長

(2) 学校教育課長

(3) 社会教育課長

(4) 各支所教育振興課長

ア 東市来支所長教育振興課長事務取扱

イ 日吉支所教育振興課長

ウ 吹上支所教育振興課長

(5) その他

6 閉会

奥教育長： それでは日置市教育委員会6月の定例会を終了いたします。

終了

署名委員

中島辰夫

署名委員

中川ひとみ

